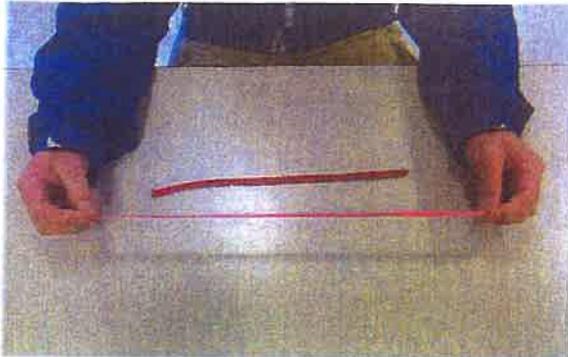


バルーンモデリング

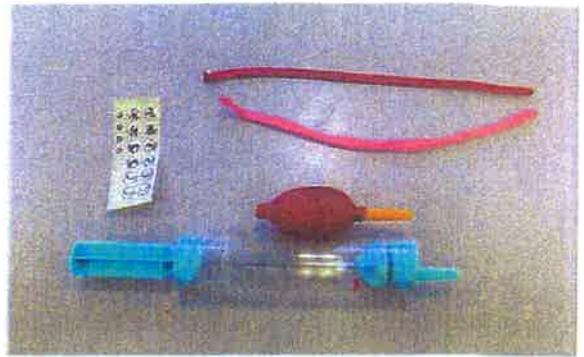
ねらい	ペンシルバルーンから、動物等のオブジェを作る活動を通して、創作活動の楽しさを知るとともに、仲間と作品作りをすることの喜びを知る。
時間	1～2時間
費用	1本20円
対象	小学生以上
可能人数	50人程度
場所	創作の館、多目的ホール
準備・道具	【参加者が用意する物】 特になし 【ふれあいセンターが準備する物】 ・ペンシルバルーン ・ハンドポンプ
展開	<ol style="list-style-type: none"> 1 用具の準備 2 集合、人数確認 3 作り方の説明、注意事項、用具の配布 4 創作開始 <ol style="list-style-type: none"> (1) 膨らませる前に風船を両腕が広がる幅に数回引っ張る。 (2) 風船を10cmほど残してポンプで膨らませる。 (ねじる部分の空気の逃げ場を確保する) (3) ねじる長さやねじる箇所を工夫して動物等を作る。 5 後始末と用具の返却 6 まとめ（相互鑑賞等） 7 解散
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全面には十分気を付ける。 ○ 基本的には頭→両耳→両前足→胴体→両後足→尾の順で作る。 ○ 風船をねじるときは必ず同じ方向にねじる。（4回程度） ○ 耳や足は同じ長さになるように気を付ける。 ○ 同じ作り方でも長さを変えると違う動物ができあがる。 ○ 風船が破裂しないために <ul style="list-style-type: none"> ・ 空気の入れすぎに気を付ける。 ・ 膨らました風船が机などに触れないように気を付ける。 ○ 用具等は大切に扱い、元の場所に確実に返却する。 ○ ゴミなどの後始末や研修室の清掃を行う。

バルーンモデリング

1 膨らませる前に風船を引っ張る。



<道具>



2 風船を 10 cm ほど残してポンプで膨らませる。(ねじる部分の空気の逃げ場を確保する)



3 ねじる長さやねじる箇所を工夫して動物を作る。



<例：犬の作り方>

頭→両耳→両前足→胴体→両後足→尾の順

- 風船は同じ方向にねじる。(4回程度)
- 耳や足は同じ長さになるように



バルーンモデリング (例：犬) の完成!

